

新潟縣公民館月報

発行人
新潟縣公民館連絡協議会
新潟市塩田二丁目 新潟県教育庁
社会教育課内 (電話 7954番)
振替口座 新潟 4094
八月 號

期待される 第六回県公民館大会 準備進む

数十年前 昭和と開港のともにであつた新庄村に、多大の關心を町村合併に伴つての消滅の危
 存展してきた旧町村が解体し新し
 示すと同時に、この問題に処する
 い町村の誕生が相次いでいる。
 る社会教育施設としての公民館に
 対しても、多大の期待を寄せてい
 ころは、実にその地域住民の今
 の生活に、半永久的な影響を及
 るが、これこそ公民館がもつ本来
 の使命と機能から、当然であると
 して、各地域住民が、新
 したがって、あるいは今後生れる
 しく生れた、あるいは今後生れる
 然るに、この公民館において、
 吹の仕事に取組みまして、救多
 くの困難に遭遇しつつも、その
 度毎に県内社会教育関係の諸機
 方の御厚情に支えられ、敢しい
 進歩を遂げて参りました。過去に
 一歩を踏み、明暗交々、附に社会
 教育活動の中核としてその存在
 価値を高く認識せられた公民館
 活動の成長の跡こそ本県社会教
 育発展の歴史でもあり、本県公
 民館に動を全体的に極めて
 高い水準まで昇めていたとい
 た公民館関係の諸機方の御心と
 の御努力に対し心から敬意を
 表しますと共に、諸機方と全く
 一心同体となつて苦業を共にし
 てきた私と致しましては、感慨
 無量なるものがあるわけであり
 ます。しかしそれも現在となつ
 てはすべて懐かしい思い出であ
 り貴重な生活体験となり、未熟
 者のこよなき心の糧として、生
 涯忘れ得ぬ生活記録でもありま
 す。



御盡力に敬意を
表して

教育庁保健体育課長
吉川 浩次

三伏の夏を迎え、その後進友
御健勝の事と存じます。
 今回教育庁の機構改革に伴い
保健体育課長に就任いたしました。
 社会教育課は勤七年五月月
の長期間大過なく勤めさせて頂
きましてご偏見に御機方の厚
く御支援と御厚情に依るも
のでありまして衷心より感激い
たして存じます。
 終戦後の嵐の中に社会教育行

して、九月二日(金)三日(土)
 の両日 直江津市直江津中学校(通)
 直江津駅下車徒歩十分)に第六回
 県公民館大会を開催することにな
 った。
 参加資格者は、公民館職員(連
 審委員、館長、主事、書記)市町村
 教委委員、同事務職員、社会教育
 委員、社会教育関係団体員、学級
 委員、公民館職員、市町村長、同関係機
 関職員、八月二十日(日)に報告し、こ
 主権者別では、参加希望者は、
 同月二十日(日)までに報告し、こ
 協賛金を提出する願ひがあれば、
 同月二十日(日)までに報告し、こ

県公民館職員講習会

有意義裡に終る

県教委主幹、本会後援の公民館
 専任職員講習会は七月十一日(日)に
 三日間、越後自治会館、開かれ、
 り三日間、越後自治会館、開かれ、
 た。参加するもの二十六名、教は
 沢と多くはなかつたが終始熱心
 に行動し有意義裡に終つたこと
 が指摘された。そして後期まで
 はさすがに専任職員であるの感
 らかの調査を実施しレポートを
 深からしめた。なお今回は前期
 履点として現状と問題の解説の
 われることとなっている。

重くて御高額の履費を御
 礼を申し上げます。
 保健体育行政は小生にとりま
 しては、新しい分野であります
 何卒今後とも従来どおりの御
 指導と御厚誼とを賜わらんと
 とを切にお願いたしますと共に
 に益々社会教育活動の発展のため
 御努力あらんことを祈念いたし
 ます。御挨拶とする次第であ
 ります。



御支援と御厚誼を
表して

教育庁社会教育課長
藤田 佐市

生涯忘れ得ぬ生活記録でもありま
 す。

とのお返事を申し上げます。
 このたび吉川課長のあとをす
 いて社会教育課長を拝命いたし
 ました。申し上げるまでもなく
 今日この職柄は、われわれが自
 主創立を謳歌するにはあまり
 にも深刻であり社会教育の重要
 性は益々その感を得ざるま
 した。今後一層奮闘研究を努
 めて要請されることとなりまし
 た。幸い吉川課長が長年にわたり育
 成されました全国に誇る実績と
 基盤があります。私はこの基盤
 に立つて新道発展のため全力を
 傾け、新しい社会教育行政の確
 立に努めたい所存でございます
 何とぞ皆様強い御支援と御
 厚誼を賜わりますようお願い
 いたします。略儀ながら
 の就任の御挨拶といたしま
 す。

県社会教育課 の移動

教育庁の機構改革が発表された
 人事では社会教育課長の吉川浩次
 氏は保健体育課長に、調査統計課
 長の藤田佐市氏が社会教育課長に
 移された。機構面では社会
 教育課の体育係が保健体育課に移
 ることとなったので同僚の飯塚正
 雄、吉永とし子、馬場富一、久志
 田恒雄、四氏とお別れするところ
 になった。
 なお各課の人口移動の結果部屋
 替えが行なわれ、社会教育課は旧
 庶務課の部屋(教育庁二階東側電
 七、九五四)に移った。

生涯忘れ得ぬ生活記録でもありま
 す。

桜井氏離任

県公民館月報の刊行号発行以来名
 編集者として永く勤められていた
 桜井文一氏は家事の都合八月一
 日付をもって社会教育課を去られ
 れている。

公民館の標準施設について

戸田正誠

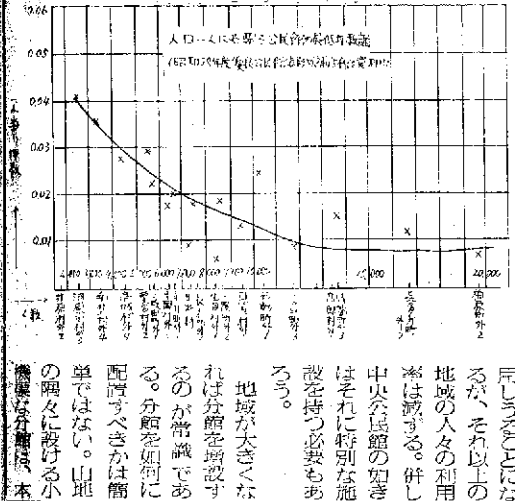
(一) まえがき

昭和二十一年七月文部次官通牒「そこで公民館の設けに(建物)に、はじめは公民館の設備が、職員、運営等)を眺め、そして提唱されてから昭和二十年で清九の完成を把握し、それを基礎として六年を終った。その間公民館の、公民館に必要の経費の推定を試み、自覚しているものがあり、全体的に、國民運動として、祖國再建に参りしている役割は極めて大きなものである。二十九年四月現在の公民館設置状況は、全国、市町村数九〇、〇四中既に七、一七七が設置

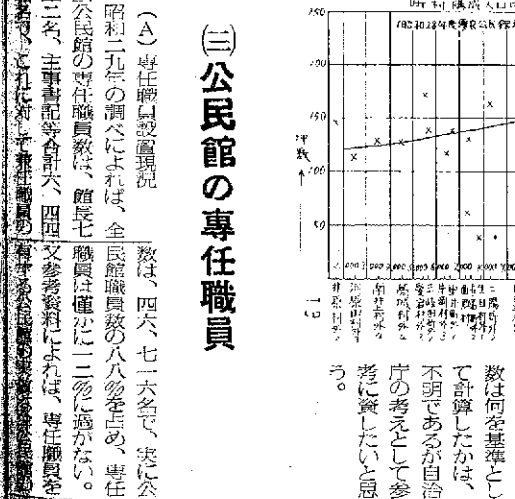
(二) 公民館施設と坪数の根拠

〇概ね面々の見た公民館の坪数を、公民館の積極的な施設といふのは、社会教育活動が可能となる程度に至った。公民館の施設が、標準的な社会教育活動の公民館の機能を果たしたものが、新潟県を以て考え、更にこれに必要な施設を考へて見ることとする。

昭和三十二年七月文部次官通牒「そこで公民館の設けに(建物)に、はじめは公民館の設備が、職員、運営等)を眺め、そして提唱されてから昭和二十年で清九の完成を把握し、それを基礎として六年を終った。その間公民館の、公民館に必要の経費の推定を試み、自覚しているものがあり、全体的に、國民運動として、祖國再建に参りしている役割は極めて大きなものである。二十九年四月現在の公民館設置状況は、全国、市町村数九〇、〇四中既に七、一七七が設置



R、その他(公民館の運営に必要の地租の人々、常時公民館を利用することになるが、それ以上の地域の人々の利用は減する。併し中央公民館の如きはそれに特別な施設を持つ必要もある。



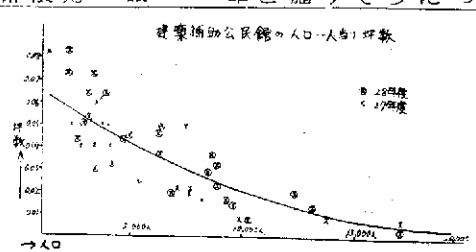
要な事務室、応接室、貴重室、小使室、便所、及び必要な廊下等)以上述べた具体的な場合に於ては、それ等の室が必要なら全部整えなければならない旨もないが、又それだけで完全であるとも云えない。小さい町村ではそれ等の室の数も少なくなり、一室でいくつかの機能を果すように、利用者の多い都心地などでは児童室などを設ける必要もあろう。即ち具体的に決める場合には、地域の状況に依り適正な規模にしなければならぬ。

〇概ね面々の見た公民館の坪数を、公民館の積極的な施設といふのは、社会教育活動が可能となる程度に至った。公民館の施設が、標準的な社会教育活動の公民館の機能を果たしたものが、新潟県を以て考え、更にこれに必要な施設を考へて見ることとする。

(三) 公民館の専任職員

昭和三十二年七月文部次官通牒「そこで公民館の設けに(建物)に、はじめは公民館の設備が、職員、運営等)を眺め、そして提唱されてから昭和二十年で清九の完成を把握し、それを基礎として六年を終った。その間公民館の、公民館に必要の経費の推定を試み、自覚しているものがあり、全体的に、國民運動として、祖國再建に参りしている役割は極めて大きなものである。二十九年四月現在の公民館設置状況は、全国、市町村数九〇、〇四中既に七、一七七が設置

昭和三十二年七月文部次官通牒「そこで公民館の設けに(建物)に、はじめは公民館の設備が、職員、運営等)を眺め、そして提唱されてから昭和二十年で清九の完成を把握し、それを基礎として六年を終った。その間公民館の、公民館に必要の経費の推定を試み、自覚しているものがあり、全体的に、國民運動として、祖國再建に参りしている役割は極めて大きなものである。二十九年四月現在の公民館設置状況は、全国、市町村数九〇、〇四中既に七、一七七が設置



昭和三十二年七月文部次官通牒「そこで公民館の設けに(建物)に、はじめは公民館の設備が、職員、運営等)を眺め、そして提唱されてから昭和二十年で清九の完成を把握し、それを基礎として六年を終った。その間公民館の、公民館に必要の経費の推定を試み、自覚しているものがあり、全体的に、國民運動として、祖國再建に参りしている役割は極めて大きなものである。二十九年四月現在の公民館設置状況は、全国、市町村数九〇、〇四中既に七、一七七が設置

職種別専任職員の比率

館長・副館長 分館長	主事・主事補 書記	嘱託・講師 雇傭人	不明	合計
934人	4,493人	1,068人	660人	7,155人
13.1%	62.7%	15.0%	9.2%	100%

果敢収めているものもあるが、新潟県は一館平均〇・八一名となっている。公民館専任職員不足は現在の公民館の進歩と、その活動を阻害第一の原因であり、専任職員の充実に希望する所以である。(日)公民館の専任職員の実態(昭和二十八年五月一日調査資料)

公民館の専任職員は、どういふ人々から成立しているかを調べることにする

即ち専任職員のうち、主事、主事補、書記の数は、全員の六割強を占めている。

(優良公民館準優良公民館における人口一人当り公民館費)

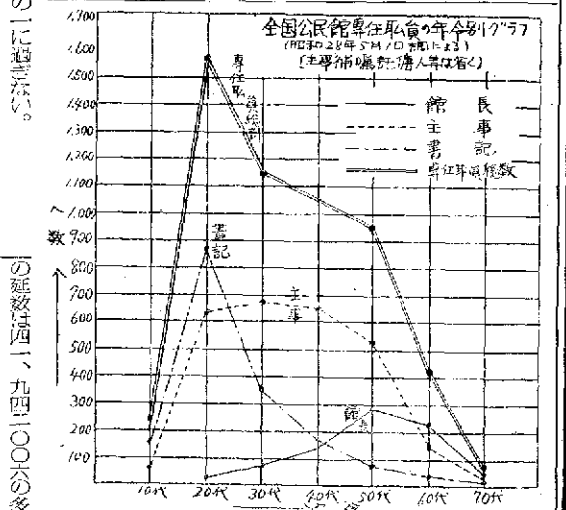
区別 年度	優良公民館		準優良公民館		平均(通算した場合)		増減
	館数	平均人口一人当り経費	館数	平均人口一人当り経費	館数	平均人口一人当り経費	
昭和25年度	10	106円	10	95円	20	100円	基準
// 26 //	11	113	9	171	20	139	+39
// 27 //	11	202	15	65	26	164	+64
// 28 //	12	151	13	134	25	142	+42
計	44		47		91		
平均		143		116,25		136,25	+36,25

全国優良公民館並に之に準する一公民館の設置は、全国的に相当もの九一館について、公民館費を滞んでいるが、公民館の活動が十分でないという事には、色々の原因もあろうが、統費の貧困なところである。社会教育費の僅か

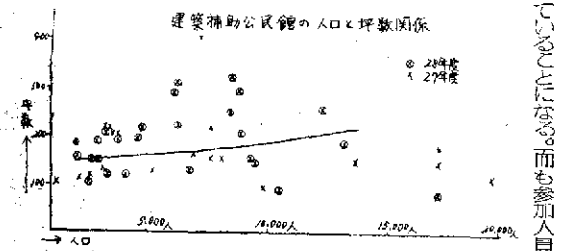
(四) 公民館の経費

(五) 講座

三五分の二に過ぎない。



全国(ていど)になる。而も参加員で別設されて



の延数は四、九四二〇〇の多数に上り、我が国の大が一回宛参加していることになる程の大きな数になっている。

併し実際には、映画の後に討論会をやるといふ様な形で、人を集めて別かれて講義もある。この講座参加員が、前記の如くなっているであろう。

講座の内容を記載する紙面を持たないが、多くは

一、一般教養部 二、家事家庭部門 三、職業教育部門 の中に含まれて実施しているようである

講師には、町村内の講師団が必要である。

(六) 設備

公民館の設備の整備充実、住民の日常生活面までに、浸透して広範な多面的な活動をする為

(七) むすび

には必ず必要な基礎的設備と費の削減の方法を確かながら設ける。昭和二十九年度には一設備備が向っている。

① 前述(四)「公民館の施設と経費」の概観より、公民館の必要経費を計算して、概ね次の数を得た。

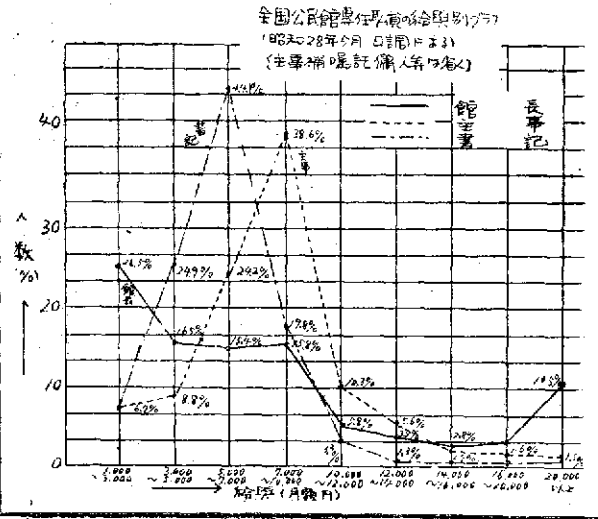
人口	一人当り坪数	総坪数
農村 5,000人迄	0.02	100
農村 10,000人	0.012	120
町市 15,000人	0.012	180
町市 20,000人	0.010	200
町市 50,000人	0.0045	225

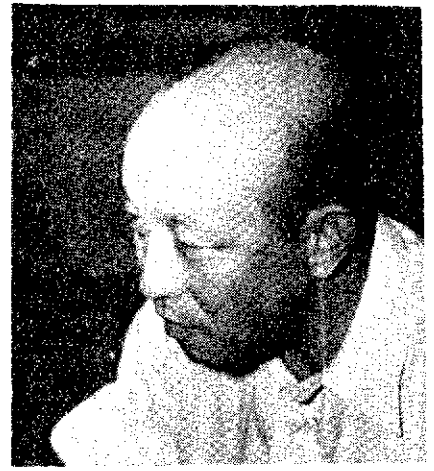
② 公民館が指導力の企画的に営むならば、職員は若い世代のものでよいと思う。否、若者が却って好都合の事が多いと思われる

◎ 公民館職員の給与は少くとも町村吏員の給与ベースに引上げるべきである。

◎ 公民館の経費

住民一人当り一〇〇円より二〇〇円の支出を要する。





した感のいふ割版なり、鉛版な書き了。なら必ず読みかえすこと... 假若に形を固くした程度のもの... 小、中学校の生徒でもないまは使... 手には、季節の寄寓を直上... だ、この館報の編集は月報と同じ... 事務社で印刷しているが、月報以... 上は巧みである。館報も書きか... なければ良いものは出来ぬ、特... には複製を要するに活字以外の印... 刷材料を印刷所に当てる、上手に... 活用して紙面を空すことに留意し... なければならぬ。忙し人、活字... にナチまない人、角から角まで、... 一行一句までも読み通す人、誰も... 相手にするのだから税関を利戦... する印刷材料の適宜使用を忘れて... はならない。

の方では教えている、「すがたのまど」をよく通すべきである。... 「や」ことばを度い館報に、家外大きな誤謬が見付るものであ... は平仮名の読み易い見出しが余計、特に慣例的に一日とか、廿日... 使われている、面白くない館報、とか、廿日に定期に出すと、題字... には漢字ばかりの見出しが使われ... ている、例えば「公費補助推進委... 員会総会」とか「合併委員会二村... 合併実現決議」「公民館建設運... 委員会一致の要望」又は「開閉式... 式辞」と二語活字を見出しにする... のは、何と云のないことか、同じ... 式辞の見出しでも、文句の中のホ... イント一つをつかんで見出しにも... ってきたら、いやなやないか、「... 一九五五年に望む」や「年頭概... 抄」ではいへば向像等が入って... いても、読む気が起きないではな... いか解題に頼りしきもたせるのは... 写真版であり、見出しである、も... と工夫をして一本見出しでも本... 字を使うとか、大活字と小活字を... 組合せるとか横見出しを適用する... とか、中見出しをつけるとか、工... 夫研究すれば毎日の新聞にいへば... も良い例がある、見出しは一般に... 下手前に挙げた二、三の館報以外... 見外れるべきものがないことを言... せざるを得ない。

四、三号で了るな... いま手元に残って残った各地の館報を見ると、号数の若いものが... 非常に多い。合併や改題で発刊者... 号数を改めたものもあるが、た... だに角割刊号、二号、三号と云... のが少なくない、号数で最も古いの... が自館の八十七、次いで蕨市の七... 十三、樺村の六十二、二つの六... 十、東村の五十六、大庄の五十... 三号と五十台以上の発刊を続けて... いるものは大層を屈するほどしか... ない、続けてこそその責務が重... 出来るのである、いくら立派な... ものが出て、二号で了るよう... は公民館報はナンセンスである... も一つ凡そ、県下では公民館報... 本でも月刊季刊合巻と各種類以... 上出ていると推定される、その他... 学校新聞や団体の機関紙又は会報... を合せると莫大な紙数が発行さ... れていることが容易に想像される... こうした刊行物の中核となり、推... 進力となるものが公民館報でな... ればならぬ使命をもちていると断... 定したい、それは公民館の本質が... 大衆伝達の最も有力な機関の一つ... だからである、ともあれ遅々とは... しているが、この四三年間に館報... は内容体裁とも向上しているこ... とは確かである、公民館は不活... だが、館報はいいのが出ている... と云う奇現象はあり得ないこと... ある、館報編集委員の資質の向上... と、公民館自体の運営の円滑が館... 報を優秀な推進力であること... は断言出来る。暴言おゆるしあ... れ。

▼書物のはなし... 「語りべから現勢の... 書物まで」... 庄田水香... 「昔は書物が少なくて面白か... 現代は多すぎて面白くない... イタリア水中探検隊が長期にお... 苦勞する」と云われる程、現代... なる周到な準備の末に紅海へ向... は膨しい出版の洪水である。... にも拘らず、吾々の持つ書物... に対する知識は、余り少ないの... ではないだろうか... この本は國書集成する三つた... の要素、即ち文字、紙、印刷に... についてそれぞれの歴史を概観し... 知知して清り出されるか、更... に書物の扱い方、保存に... について行き届いた評述が... ぞつたのべられ、更に... 現代の悩みである書物の... 氾濫に対する本の選... 方で結ぶ。

▼青い大陸... F. クイリチ著... 近藤 義訳... 三笠 書房... 「青い大陸」とはアジアとア... リカの両大陸を隔てる約四百万... 八千平方メートルの「紅海」の... ことである。さきごろティスニ... の映画「砂漠は生きてゐる」... が上映され、その記録も出たが... こんどはイタリアの水中探検家... たちの手で、海底は生きてゐる... ともいふべき記録映画が公開... し、それをまとめたのがこの本... イタリア水中探検隊が長期にお... 苦勞する」と云われる程、現代... なる周到な準備の末に紅海へ向... は膨しい出版の洪水である。... にも拘らず、吾々の持つ書物... に対する知識は、余り少ないの... ではないだろうか... この本は國書集成する三つた... の要素、即ち文字、紙、印刷に... についてそれぞれの歴史を概観し... 知知して清り出されるか、更... に書物の扱い方、保存に... について行き届いた評述が... ぞつたのべられ、更に... 現代の悩みである書物の... 氾濫に対する本の選... 方で結ぶ。

図書室... 中学生を対象に書かれ... たものだけに平易な文章... であるが、書物の概念... をつかむには、要を得た好著... をすすめる所以である。

A6 一三八頁
さ・えの書房
三三〇円 (落合)

「たちが見張っていてくれたが... 何股半毛を冷やしたことがあ... ...」といっている人喰いザ... ンや人喰いカマスは人喰いと... して珍禽異獣にいたる属づめと... まうなスリルを通じて、その不... 可思議な筆致や、多様な海草類... の生態、珊瑚、貝類、石油、... 石灰等の資源を秘めた無限大海... 底世界の有様は映画「青い大陸... 」とともに本書を讀んでこそ理... 解が深まり、興味が倍増すると... ことである。さきごろティスニ... の映画「砂漠は生きてゐる」... が上映され、その記録も出たが... (伊藤)

新生活運動の手始めに 「明るい盆踊り運動」

中魚沼の公民館

新生活運動は先づ手近かなところから……と中魚沼の公民館、青年部、婦人会が一致団結して「明るい盆踊り運動」を始めた。健全な娯楽によつて、明日の活力を……

以下、その奮闘記。

今春、中魚沼の青年部と婦人会、三寮会同の運動として、推進會では、共同の指導者講習会を催した。

催し、明朗な郷の建設にまい進 元來盆踊りは、祖先の聲を聴えすることを期し合ったが、その連歌人としての、なくさる祭りで勤の第一歩として、まづ、明るい娯楽に乏しい深山漁村においては盆踊りの運動をとりこむ。そして最も大奮を若男女の娯楽でもあ郡公民館連絡協議会の顧問をもつた。この郷土のレクリエーション

独立公民館成る

喜びの堀之内町公民館

従来町役場庁舎に同候していた館を得、喜びに湧んでいる。堀之内町公民館は、遂に独立公民館 所の建築物を転用したもので、改装事も快足調、六月十六日開館式を挙げた。



同建物は七間半×五間の総二階で、日本間四、ホ一ル、事務室兼図書室でこれからの活躍を期待されている。これは本町公民館史上開期の的などであり、この施設利用による公民館活動の進展が可能となつた。また、図書室の充実も圖書の増期待される。



としての盆踊り、全町村民の参加し、郷土の文化を、よきものにする運動をくりかえすものにして、生活文化の向上にも役立たせよう、ということが、その趣旨であった。その為、先づ次の三段階に於ける講習会を開催した。

加運動をも起して、ますます充実した社会教育センターとした」と語っていた。

なほ役場庁舎裏であり町の中心地でもないので「入り易く、毎日毎夜利用者が多く、今更らにその利用度の高いことに驚いていた。

与板町にも 横泉公民館誕生

三島郡与板町と黒川村と大津村の大字横泉、山沢の二部落を合併した新与板町ではかねて廃校となつた大郡小学校の民内運動場八七・五坪を移転改築して、与板町公民館棟を分館とすることに決定していたが、その竣工式が八月六日に行われた。

総工費一三八八円、今後の活躍が期待される。

① 町村単位講習会 各町村単位で、本郷主館講習会の伝達講習会を実施した。

② 部落毎講習会 盆踊りの実施単位の部落毎に実施、開催した。

この運動は、開始以來、着々進展しているが、どの部落の盆踊りがさかえている。

なほ、この運動の主導側では盆踊りの指導を期すべく、盆踊りの指導者を養成し、この運動を推進して来た協力方法と、互いに認識できた協力の大きな力、これからの新生活運動をも推進して行きたいと次の新しい計画を研究している。



紙用紙

人と物は、所には、有るものだ。又、公民館九生のあゆみで、ここでもう一つの有ることをよく知って来たことは、散漫するが……

前号で、大きて、そこでおもむく二服の計算で来た旅立ち、他かつげながら、もうすこし、念をらみると、「ご利用されている」とみられる。

× 行連表、毎日のように〇〇講、読、映写会等と、表をうめられ、たのは大へんけこう。だが、公民館職員は体がいくつあるの、だらうか。

× 某公民館の連表の方は「公民館職員ではないし、館や役員は読者にみせる為のさきりではないのだから。

× 上掲の写真は鶴田町公民館の夜景である。時計は八時十分を示している。子を背負った母親それに下供達と青年等。

× 鶴田町公民館は昨年ま、役場の二階に同候していた。それが役場前の一軒屋(元倉庫事務所)に移したのである。そしてその利用度が五〇割も増加した。主事と書記とが書架の真中で執務している。で住民も親しみ易い利点もある。

が、なかなかどうしてどうして、このごろの充実ぶりは……

× 〇〇公民館とかんほんのかけられた立派な雑貨物の中に入つてみる。優劣な専任職員の方

× 某公民館の連表の方は「公民館職員ではないし、館や役員は読者にみせる為のさきりではないのだから。

× 上掲の写真は鶴田町公民館の夜景である。時計は八時十分を示している。子を背負った母親それに下供達と青年等。



× ことごとく見て、大無齋館のお嘆きもさることながら、有る

× 多数の行事をもつてたくさんの方が集って盛会だった。即ち優良な公民館である。と飛躍はしたくない。

× 図書の数々をのぞいてみる。少女小説、講談、ユーモア小説しかし手のついていない、本も少々あるさうだ、映写機、録音機大切につかっているとおみえて

× 本館同館の図書購入費は十三万円。現在三千冊を蔵している

待望の国庫補助金……

文部省より通達

兼ねてより本紙に度々連絡し、文部省はこれを審査し、内定するにいたる本年公民館国庫補助に際しての④の内定したところを以て文部省より通達があった。それによると本年度は、手続き定に基き公民館は始めて補助申請の方法がとられているので、少し疎いといふことになつたのである。従つて現方法は、①先づ別表による品目十六万四千円である申請されている二十人分が補助対象である。また補助申請書を作り、県教委に送る。そして一館当り平均二万一千五百円程に達することとなつて、いふより過半(きども)の平均単付する。②県教委はこれを審査し、一万千円程に達することとなつて、いふより過半(きども)の平均単付する。③県教委はこれを審査し、一万千円程に達することとなつて、いふより過半(きども)の平均単付する。④県教委はこれを審査し、一万千円程に達することとなつて、いふより過半(きども)の平均単付する。

公民館設備費補助配分基準表

補助対象品目	平均単価	数量	金額	注
机及び椅子	1,800	60人分	108,000	事務用を除く。(1人分)1,100円 椅子(1人分)700円
裁縫機	600	30人分	18,000	
黒板	3,000	1	3,000	移動式
陳列ケース	4,000	2	8,000	
辞書、辞典	400	10	4,000	
一般教養図書	2,000	180	36,000	
職業教育図書	200	120	24,000	
オルガン	24,000	1	24,000	ピアノに代えることができる
拡声機	21,000	1式	21,000	電着に代えることができる
幻燈機	12,000	1	12,000	
ミシン	20,000	2	40,000	
職業教育の ための 設備	30,000	1揃	30,000	
球技用具	9,000	2組	18,000	
保身用具(計測)	4,000	1組	4,000	身長計、体重計、視力計等
合計			350,000	

また独立の建物をもつてゐると、補助金額の四倍の金を支出することになつてゐる。次に補助を受ける品目は別表に上の明らからであるが、教養は夫々六十人分が補助対象であるから、公民館にどれだけの配分がなされるか。即ち、 $1,800円 \times 60 = 108,000円$ と計算される。

中魚の公民館研究集会

郡内三ヶ所所て舉行

中魚郡は、十日前市の公民館特に青年学級の振興についての研究集会を(七月二十五日、津田町外丸小学校)(七月二十六日、十日町市公民館)開催した。講師、助言者としては、猪股、甲田、五十嵐、酒井、酒井、日町市社教課長、同僚費公民館主事らが担当し、分科会は第一分科会等とした。これは猪股主事が交えて、第二分科会(プログラムの立社会教育の方針として、注目されて、青年学級に共同学習を勧めた。

全国公民館大会日程変更

東京都十月、八、九、十の三日間
大会要綱発表さる

全国公民館大会開催は八月三日東京都教育庁で開かれ、最後の打ち合せを終った。期日は十月八、九、十の三日間、場所はお茶の水女子大学と決つた。問題点は単行法の制定問題を中心に、各部門別に行かれるが本県の増井主事は、初日午後計議セッションを企画する。

第五、総合社会教育計画
第六、都市公民館の性格
第七、公民館と産業教育
第八、公民館と視覚教育
第九、各政党代表のNHK放送討論会や記念講演会(小泉信三は南原繁氏)宮城晃彦なども含まれてゐる。

おち穂

◇機構改革で課長が替り、吉田前課長、藤田新課長より夫々離任、新任の挨拶を頂き、お祝を飾ることができたのは何よりであった。

◇県社教委員の戸田正誠氏より直達な研究論文を頂いた。県社教委は昨年より各々一人一研究を実施されたが、その成果である。また十日前市公民館長山内正豊氏より、県下の公民館を充分に説明して貰ひ、今後の指針を示して貰つた。共に厚く御礼申上つた。

◇本紙の各種欄長藤井文二君が辞任せられ、あつた小生が編集することになった。いたつて呑気もの、鈍愚の小生である。どんなものが出来るのか自信もなくこんな編集になつてゐた。

◇そんなことで今後は従来の型を模倣してゐた。然しこれが最終の型だといふでもない。

◇更替にやつてみて、今更に校井君の苦心を感得し、課内諸氏諸氏の協力を伝へる。特に木村氏の協力を伝へる。

◇遠征は続いているが、部原君も一段落して、小生一振、職員は賑やかな。